

Minami Kyushu University Syllabus									
シラバス年度	2021	開講キャンパス		都城キャンパス		開設学科		子ども教育学科	
科目名称 [英語名称]	教科教育法(国語) [Teaching Methodology for Japanese Language]				実務経験 教員担当		アクティブ ラーニング	○	
科目コード	750090	授業形態	講義	単位数	2	配当学年	2年次		
教員氏名	瀬尾 真路				学位授与の方針 との関連	DP1(1) DP2(1) DP2(2) DP3(2)			
授業概要	この授業は、子どもの言語能力を育成する指導力を身に付けることを目的とします。そのために、まず基本となる小学校学習指導要領に示されている国語科の目標、学年の目標及び内容(言語の特徴や使い方に関する事項、情報の扱い方に関する事項、我が国の言語文化に関する事項、A話すこと・聞くこと、B書くこと、C読むこと)について十分に理解します。そして、小学校の国語科の教材を用いて、教材分析、学習指導過程の作成、模擬授業等を行い、国語科の教科指導力を身に付けます。								
関連する科目	事前に、国語を受講しておくことが望ましいです。履修後は、他教科の教科教育法を受講することが望ましいです。								
授業の進め方と方法	教員が指導する場面と学生が考え創造する場面を区別して授業を展開します。○ 国語科学習指導に必要な基礎的・基本的な事項については講義中心で授業を展開します。○ 教材分析や学習指導過程の作成、模擬授業等についてはアクティブ・ラーニング型の授業で展開します。* まず個人で考え、次にグループワークで考えを深め、最後にプレゼンテーションをして全体でまとめていきます。毎回、授業の終わりに自己評価票(学んだこと、授業に対する感想・意見・課題)を記入し提出します。								
授業計画	<p>第1回: 小学校時代の国語科の授業を想起し、国語科の目標や内容についてまとめます。</p> <p>第2回: 言葉の特徴や使い方に関する事項の指導内容についてまとめます。</p> <p>第3回: 我が国の言語文化に関する事項等の指導内容についてまとめます。</p> <p>第4回: A話すこと・聞くこと～「話すこと・聞くこと」の指導事項や言語活動例を分析し、指導の系統を明らかにします。</p> <p>第5回: A話すこと・聞くこと～小学校第2学年の教材を用いて教材分析を行います。</p> <p>第6回: A話すこと・聞くこと～教材分析を基に1単位時間の学習指導過程を作成します。</p> <p>第7回: A話すこと・聞くこと～模擬授業を行い、「話すこと・聞くこと」の指導の在り方についてまとめます。</p> <p>第8回: B書くこと～「書くこと」の指導事項や言語活動例を分析し、指導の系統を明らかにします。</p> <p>第9回: B書くこと～小学校第3学年の教材を用いて教材分析を行います。</p> <p>第10回: B書くこと～教材分析を基に1単位時間の学習指導過程を作成します。</p> <p>第11回: B書くこと～模擬授業を行い、「書くこと」の指導の在り方についてまとめます。</p> <p>第12回: C読むこと～「読むこと」の指導事項や言語活動例を分析し、指導の系統を明らかにします。</p> <p>第13回: C読むこと～小学校第4学年の説明的な文章の教材分析の視点についてまとめます。</p> <p>第14回: C読むこと～小学校第4学年の説明的な文章の教材を用いて教材分析を行います。</p> <p>第15回: C読むこと～「読むこと」の指導の在り方や国語科の授業設計についてまとめます。</p>								
授業の到達目標	<p>1 話す・聞く能力を育てる学習指導について理解し、授業構想力・実践力を身に付ける。</p> <p>2 書く能力を育てる学習指導について理解し、授業構想力・実践力を身に付ける。</p> <p>3 読む能力を育てる学習指導について理解し、授業構想力・実践力を身に付ける。</p>								
授業時間外の学修	<p>授業中に次回の授業内容を予告します。</p> <p>予習: 次回の授業内容を熟読し、重要な箇所にフェルトペンなどでマークして事前に把握する。(1時間程度)</p> <p>復習: 学年の目標や指導事項等の要点、学習指導の在りについてまとめる。(1時間程度)</p>								
課題に対するフィードバック	○ 自己評価票に記載された課題については、次回の授業の初めに説明します。○ 小テスト、最終試験は評価後解説します			評価方法	以下の項目に基づいて評価します。  小テスト30点  (第4回、第8回、第12回に実施)  最終試験70点				
テキスト	小学校学習指導要領解説国語編(平成29年7月:文部科学省) 必要に応じて資料を配付します。								
参考書	なし								
備考	自己評価票(学んだこと、授業に対する感想・意見・課題)を出席の確認に使用します。								